

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		起業家・若手経営者支援				所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	14	計画事業名	若手経営者支援			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化					事業の開始・終了年度 [事業開始] 平成 1 7 年度 [終了予定] - 年度		
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援							
		[施 策] ⑤ 人づくり支援[5]							
	根拠法令等	その他		〔法令等名〕		要綱等なし			
	事業対象	主に区内で創業を予定している方、区内の若手経営者・後継者、中小企業経営者、商業者等							
	事業目的	起業家や若手経営者・後継者に対してセミナーを実施することによってスキルアップを行い、起業家を輩出する風土を形成するとともに、区内産業の新陳代謝を促進し、活性化を図る。また、経営者・商業者・管理者等の意識改革や高揚を促進し、区内中小企業の活性化を図る。							
	事業内容	①「若手経営者サポートセミナー」の実施 全10回(9月から2月のほぼ隔週、平日夜) ②「したまちTAITO創業塾」の実施 全5回(9月から1月の毎月1回、土曜日午後) ③経営意欲の高揚、経営意識の改革、企業の振興に資する「経営セミナー」を開催する(年2回程度)							
委託の有無	なし		委託内容						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	セミナー参加者(若手経営者・創業塾) 人			60・20	71・-	84・-	83・13	
		セミナー参加者(その他延べ人数) 人			300	380	362	380	
	成果指標	アンケートで「よかった」回答割合(若手) %			95.0	94.3	100.0	97.0	
		アンケートで「よかった」回答割合(その他) %			80.0	87.4	85.1	88.4	
	決算額 (単位:千円)					1,216	1,259	1,525	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			4,500	4,582	3,835		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			16	60	35		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,200	1,200	1,490		
		総経費			5,716	5,842	5,360		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			1,216	1,680	1,790		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			4,500	4,162	3,570				
前年度から改善した事項		若手経営者サポートセミナーは、起業家も対象していたが、内容の特殊性にかんがみ、創業塾を新たに実施し、起業家に特化したカリキュラムのセミナーを実施することで、起業家支援の内容の充実を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	若手経営者が経営全般を学ぶことができるセミナーは、申込者数が増えていることから、必要性は高いことがうかがえる。また、時代に即したテーマを学ぶことができる経営者向けセミナーのニーズは、今後も続いていくことが予想される。						
	効率性	3	人気講師を招へいしてしながら、受講料収入によってコストの低減を図ることができている。また、セミナーの一部については、共催という形で実施することで、経費の節減を図っている。						
	手段の適切性	3	安価で、信頼性の高いセミナーを提供できるのが、行政である。東京都の様々なセミナーの情報収集、紹介を図りながら、区の実情に応じたセミナーを実施していくことは、妥当である。						
	目的達成度	4	参加者からは高い評価を得ており、特に若手経営者のサポートセミナーでは、参加者同士が自主的に勉強会を開催するなど、活発な活動を展開している。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
中小企業の人材育成は台東区の産業振興にとって必要不可欠なものである。公的機関が、安価で良質な学びの場を提供していく意義はあり、参加者数も順調に推移しているため、維持とする。							維持		